

うぐいす

CHIKUZEN
GIKAI DAYORI

年4回発行

5月・8月・11月・2月

●編集発行

筑前町議会広報特別委員会

電話 0946-42-6622

バックナンバー
はこちらから



太鼓で 明るい町づくり



燎原太鼓



筑前太鼓
[和奏]～wakana～

- ▶ 9月定例会 P2～
- ▶ 決算審査特別委員会 P4～
- ▶ 委員会活動 P8～
- ▶ 町政を問う 一般質問 P10～

第74号

2024. 11

9月定例会

9月2日から13日の12日間の日程で開催。
報告3件、承認2件、議案7件、が提案され、審議の結果原案のとおり可決した。主な議案は以下のとおり。



田中 政浩 議長

一般会計補正予算(第2号・第3号)

7億4367万円を増額

補正後の予算総額：**159億2843万円**

定額減税一体支援事業

○定額減税に伴う調整給付金 **1億9000万円**

※調整給付金とは
定額減税しきれないと見込まれる方に対して、1万円単位で切り上げて算定する

○新たに住民税非課税・均等割のみ課税世帯増による給付支援金 **4350万円**

治水対策

峯古野池浚渫工事 **1億8018万円**

※貯水量約60% → 80%以上確保

学びの施設

中牟田小 渡り廊下タイル改修 **99万円**

三並小 給食調理室食器洗浄機設置 **660万円**

三並小 体育館ステージ屋上防水 **254万円**

三輪小 体育館トイレ洋式化 **396万円**

三輪小 録音機能付電話機 **170万円**

※主装置1台・電話機11台

健康予防

65歳以上の方等の新型コロナワクチン接種委託料 **8443万円**

※令和6年10月より定期接種3000円の自己負担

道路補修

丸町・朝日線他21路線舗装補修 **4000万円**

子育て支援

児童手当支給年齢引き上げによる増額 **9719万円**

※所得制限撤廃
※高校生年代まで延長
※第3子以降 → 3万円に引き上げ(第3子カウント対象は大学生年代まで)
※年3回 → 年6回

農 業

高精度・高機能基地局整備工事 **275万円**

※担い手不足への対策として

問 基地局整備について周知の方法、利用方法について

答 スマート農業の環境整備をするもので、集落営農組織等を通して、農業従事者に周知を図り、この機械導入の加速を更に図っていく。



自動操舵機能付き農業機械

みなみの里の 経営状況

○みなみの里経営状況が報告された

収入 **8億7118万円** (前年比104%)

利益 **2788万円** (前年比105%)

集客数 **46万8193人** (前年比102%)





寺原 裕明 委員長

町民のために どう生かされた？

決算審査特別委員会

～令和5年度決算を問う～

寺原裕明委員長のもと、9月9日から11日の3日間の日程で開催され、各課の決算・事業成果に対し、委員から118項目にわたる質問が行われた。その一部を掲載。

子育て

問 保育士の採用試験3回で1人採用。保育士は足りているのか。

答 保育士の採用には苦慮している。保育士は不足している状況であり、本年度も引き続き募集を行っている。
(総務課長)

問 「道の駅・筑前みなみの里」の「赤ちゃんの駅」は夜間利用ができないが。

答 赤ちゃんの駅は、授乳場所、おむつ交換場所、ミルク用のお湯の提供のいずれかを満たす必要がある。みなみの里の道の駅はこの三つの要件を9時から17時までを満たしている。夜間は、管理人がいないため、防犯対策として多目的トイレを利用したおむつ交換のみとなっている。
(こども課長)

問 美和みどり保育所は老朽化しているようだが、建て替え計画は。

答 具体的な建て替えの計画はないが、建て替えが必要だという認識はある。
(こども課長)

問 美和みどり保育所の老朽化した給食設備は、安全な給食を提供するため改善を。

答 設備をそれぞれに点検し、法や規則等で定められた基準に適合するよう改修を行う。
(こども課長)



納税

問 ふるさと納税の寄付額が大きく減少しているが、改善すべき点は。

答 昨年度、寄付額が伸びなかったのは、法改正によるものが大きい。今は、主力返礼品の開拓に取り組んでいる。
(企画課長)

問 固定資産税の収入未済額が400万円余増えているが、今後の見通しは。

答 土地のミニ開発、新築家屋の増、企業の設備投資による償却資産税の増によるもの。賦課は今後も微増すると予測される。徴収を強化していく。
(税務課長)

問 住宅使用料の滞納繰越額、660万円余の増額理由は。

答 高額滞納者の支払いと経済力があるが誠意が見られない入居者に対し、これまで以上に厳正な措置を行った。
(都市計画課長)

教育

問 タブレットによる授業に学校間の差はないのか。小学1年生の授業での使用方法是。

答 多少の使い方の違いはあるかと思われるが、ICT研修など先進的なものを高めている。小学1年生は主に打ち込みなど扱いになれるようにしている。
(教育課長)

問 通級指導教室の指導は有資格者が行っているのか。

答 研修を受けた教師が指導を行っている。
(教育課長)

問 町民ソフトボール大会の9月上旬開催は熱中症が心配される。開催時期の見直しは。

答 令和6年度から熱中症対策として1週間ずらしたが、この時期ではどうかという声は出ている。事業を委託しているソフトボール協会と協議を行う。
(生涯学習課長)

まちづくり

問 世帯数減少行政区の合併支援対策、大きな行政区の分割の考えは。

答 行政区の合併は、地域が自主的に推進すべきもので、歴史等もあり町が強制的に推進すべきものではないと考えているが、地域から相談等あれば助言等含めた支援は行っていく。世帯数増加行政区の分割は、現在考えていない。
(総務課長)

問 地域おこし協力隊員に活動報告の機会を。

答 今後、活動報告の機会を設ける予定であるが、どのような形で行うかは隊員と協議する。
(企画課長)

問 地域おこし協力隊員の任期満了後の定住は。

答 任期終了後の定住については、地域おこし協力隊制度の

防災

問 地域自主防災士の人数は。

答 令和6年3月時点で、68名が資格を取得されている。今後も取得の呼びかけを行う。
(環境防災課長)

問 橋梁の補修が必要な箇所は何か所あるのか。また橋梁の集約化とは。

答 令和5年度末時点での判定結果では84橋あるが、全てが予防保全段階であり、緊急な措置が必要な状態ではない。橋梁の集約化とは、利用状況に応じて橋を撤去し、近くの橋に迂回して利用者を集約するという考えである。
(建設課長)

福祉と健康

問 在宅介護者リフレッシュ事業の実施回数増加の考えは。

答 対象者が参加しやすい環境づくり、ニーズ等を加味し、増やすことも併せて検討する。
(福祉課長)

問 戦没者追悼式典は、遺族も高齢化し参加者も減少している。従来の形式にこだわらず内容の検討を。

答 追悼式については、遺族会と協議しながら現在は大刀洗平和記念館で実施している。今後遺族会と十分協議し、内容等検討していく。
(福祉課長)



暮らし

問 有料になったオンデマンドバスの利用状況は。

答 令和6年7月現在で、会員登録数909人、4月からの利用件数は累計で4254件。1月当たりの平均利用件数は1063件となっている。
(企画課長)

問 住民票等各種証明のコンビニ交付の費用対効果は。

答 コンビニ交付手数料を支払っているが、職員の手がかかっていないことを考えると費用対効果はある。
(住民課長)

問 高齢者運転免許証自主返納支援、チョイソコちくちゃんも対象者になるのか。

答 令和6年7月からオンデマンドバス「チョイソコちくちゃん」も自主返納事業に追加している。
(環境防災課長)

農業

問 森林経営計画による森林整備は有効な事業である。今後の計画は。

答 意向調査に基づき、引き続き森林経営計画による森林面積の集約化を進める。
(農林商工課長)

問 有害鳥獣捕獲奨励金は令和6年度までの3ヶ年となっているが、その後は。

答 今年度までの捕獲の頭数を確認し、今後も被害が大きいうであれば、継続するか検討する。
(農林商工課長)



公共施設

問 大刀洗平和記念館の入館者は増加しているが、来館学校数、児童生徒減少の理由は。

答 令和5年5月のコロナ5類移行により、行き先をコロナ禍前に戻されたことによる高校の修学旅行での来館が大幅に減少したことが主な要因。
(大刀洗平和記念館長)

問 農業者トレーニングセンターは築40年を経過し老朽化しているようだが建て替えの計画は。

答 現在のところ建て替えの計画はないが、将来的には必要だと考えている。
(生涯学習課長)



議決結果

令和6年9月定例会

区分	審議結果	議員名	原田 邦男	池松 和彦	原口 博文	原田 宏	木村 和彦	石橋 里美	柳 雅明	山本 一洋	石丸 時次郎	奥村 忠義	山本 久矢	河内 直子	寺原 裕明
		議案名													
報告		株式会社筑前町ファーマーズマーケットみなみの里の経営状況	報告のみ												
		令和5年度筑前町財政健全化判断比率	報告のみ												
		令和5年度筑前町公営企業の資金不足比率	報告のみ												
専決	承認	専決処分を報告し、承認を求める(令和6年度筑前町一般会計補正予算(第2号))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		専決処分を報告し、承認を求める(中牟田小学校教室増築工事請負変更契約の締結)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例	可決	筑前町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		筑前町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算	可決	令和6年度筑前町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度筑前町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和6年度筑前町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度決算	認定	令和5年度筑前町一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
		(反対討論)河内:1億円を超える不用額は、町民のための施策に使うべきだったのではない。部落解放同盟への補助金は、町民の理解を得られるものではない。													
		(賛成討論)原口:部落解放同盟は、あらゆる差別の撤廃に資する活動をしている団体であり、補助金交付決定は適正に実施されている。会計全般について、決算審査特別委員会で審議・承認されている。													
		令和5年度筑前町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
		(反対討論)河内:あまりにも高すぎる保険税に、町民は悲鳴をあげている。保険税の引き下げに向けて努力すべきだったのではないか。													
		(賛成討論)池松:医療費が増加傾向にあり、被保険者数の減少が見込まれる中、法定外繰り入れをせず安定した財政運営に努めている。医療費抑制対策にも継続的に取り組んでいる。													
		令和5年度筑前町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
		(反対討論)河内:75歳という年齢だけで医療差別をする制度そのものに反対である。1日も早く元の老人保健制度に戻すべきである。													
		(賛成討論)山本久矢:1人あたり医療費の水準が高止まりしており、大きな課題を抱えている中、広域連合と連携して集団健診や保健事業、介護予防などの様々な事業に取り組んでいる。													
		令和5年度筑前町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	可決	福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		(反対討論)河内:多くの高齢者が入院や入所等しており、マイナンバーカードの作成自体が困難である。保険証は廃止せず残すべきである。													
		令和5年度筑前町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		令和5年度筑前町下水道事業会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長 田中政浩は、賛否同数以外採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席。

文教厚生常任委員会町内視察研修

7月11日(木)

- 福祉サービス事業所「ほっとスペースあさくら」
理事長 石井敏治さんが社会福祉事業への熱い思いの中、平成11年に知的障害者通所授産施設「夜須学園」を開園。平成20年「ほっとスペースあさくら」へ名称変更し、生活介護・就労継続支援B型を提供している福祉サービス事業所を訪問。
- 甘木・朝倉・三井環境施設組合(廃棄物再生処理センター サン・ポート)
1市2町1村(朝倉市・筑前町・大刀洗町・東峰村)人口約97,000人、世帯約40,000世帯のごみ処理施設を訪問し、ごみ処理の流れを視察。

ほっとスペースあさくら



甘木・朝倉・三井環境施設組合(サン・ポート)

筑前町シニアクラブとの意見交換会

7月22日(月)

筑前町シニアクラブ連合会会長 竹永忠夫さん・役員の皆様と、令和7年5月、三輪支部・夜須支部との統合を目指し、活力あるシニアクラブづくりのために意見交換会を開催。



東峰村議会との研修会

7月29日(月)

筑前町・東峰村の地域おこし協力隊の方々の活動報告と意見交換会を開催

- ①「筑前町の山林集約化活動報告」 小路 章吾
- ②「筑前町の子ども達の教育に係るサポート活動報告」 吉積 将史
- ③「東峰テレビ活動報告」 関岡 マーク
- ④「小石原焼伝統産業会館活動報告」 武石 佳奈



福岡県消防操法大会

9月1日(日)

消防団の皆さんが、迅速・確実かつ安全に行動するために、消防用機械器具の取扱い、操作の基本について技術を競う大会が開催。私たち議員も応援！
町内で発生する火災・災害等から私たちの暮らしを守ってくださっている「筑前町消防団」の皆さん“ありがとうございます”



\\ こんなこともやっています //

8月27日(火)

文教厚生常任委員会

ペーパーレス化のためタブレットのみで研鑽



9月6日(金)

9月定例会勉強会

決算審査特別委員会にむけて勉強会を実施



議長の動き

令和6年

- 7月23日(火) 福岡県町村議会議長会理事会
25日(木) 主要地方道久留米・筑紫野線道路建設促進期成会通常総会
29日(月) 朝倉地区人権・同和教育推進連絡協議会評議委員会
30日(火)～31日(水) 防衛省全国情報施設協議会総会(東京都)
- 8月 5日(月) 国道386号改修促進期成会総会
6日(火) 福岡県南広域水道企業団定例会
7日(水) ど〜んとかがし祭役員会
20日(火) 社会福祉協議会理事会及び共同募金筑前町支会理事会
22日(木) 甘木朝倉広域市町村圏事務組合定例会
22日(木) 甘木・朝倉・三井環境施設組合定例会
25日(日) 朝倉森林組合総代会
- 9月 8日(日) 町民ソフトボール大会
25日(水) 秋の交通安全県民運動街頭啓発活動

一部を紹介



一般質問

町政のここが聞きたい!



9月議会定例会では、5名の議員が一般質問を行い、町政全般の現状や方針について報告・説明を求めました。

※一般質問に関する記事は質問者自身で作成しています。

発言の全内容(録画配信)は下記のQRコードからアクセスできます。

◆ 石丸 時次郎 議員……………P11

- ・賑わいのあるまちづくりについて
- ・草場川桜並木周辺整備について

◆ 石橋 里美 議員……………P12

- ・軟骨伝導イヤホンの導入について
- ・気軽に利用できる公共施設について
- ・祖父母手帳について

◆ 原田 邦男 議員……………P13

- ・中山間地の人口減少問題について
- ・消防団員の現状と課題について

◆ 原田 宏 議員……………P14

- ・交通安全対策と通学路補修について
- ・当町の食の柱である「ファーマーズマーケットみなみの里」の将来の展望

◆ 河内 直子 議員……………P15

- ・安心安全なまちづくりについて
- ・子ども達を取り巻く問題について

9月定例会 ライブ配信アクセス数
178件

「傍聴者の声」

60代男性(山隈区)

本日は初めて一般質問を傍聴させていただきました。

町長、議員さん等の出席の方々、真剣に議論されていると感じました。ただし、データの説明や現地の状況などは、言葉だけでなく、グラフや写真などを活用するビジュアル化が必要だと感じます。出席者全員パソコンを準備されているので、実施可能であると思います。

インターネットで
議会傍聴しませんか?

- ・令和2年9月定例会より録画配信スタート
- ・令和2年12月定例会より生配信スタート

本会議の様子をライブ配信(生中継)しています。録画映像配信は、議会終了後から約3日後です。

議会映像の配信は
こちらから



いし まる と き じ ろ う
石丸 時次郎
議員



賑わいのあるまちづくり推進を

地域活性化一つの手段として推進

観光資源を活かした
まちづくりを

石丸 賑わいのあるまちづくりは重要施策の一つ。今後どのような視点で推進していく考えか。

企画課長 祭りや行事の継承がもたらす賑わいは、地域内外の交流の土台として、コミュニティの形成や活性化につながる。今後も緑あふれる豊かで便利な「とかいなか」を目指し推進していく。

石丸 春は草場川の桜祭り、秋はどんとかがし祭を筑前町の二大祭りにと考えるが。

町長 祭りには文化的側面と経済的側面がある。かがし祭・草場川桜並木は期間も短く、多くの経済効果は望めないが、祭りが二つあることは、多くの住民が町に誇りを持つといった文化的側面は、みなみの里とは違った重みがある。

石丸 草場川桜並木は、桜の時期を過ぎると人影もまばら。もう少し長い期間楽しめる工夫を。

町長 桜並木は、田園風景とマッチした風景。県下でもトップクラスと言える。今、掩体壕も整備しており、あの沿線には多目的運動公園ほぼろ、大己貴神社もある。それをリンクしていく祭りになることも、経済効果

を生むと考える。

草場川の桜並木周辺
整備を

石丸 観光地においては、トイレ・駐車場の設置は必要不可欠と考えるが。

都市計画課長 花見客ピーク時は、めくばーる駐車場を開放。トイレも利用出来る。現在、トイレ・駐車場が足りないといった声は受けていないが、今後はピーク時の利用状況を調査した上で、特性に応じた環境整備を検討する。



ライトアップもされて観光客で賑わう草場川桜並木

いし ばし さと み
石橋 里美
議員



軟膏伝導イヤホンの導入を

の導入を

石橋 聴覚機能の低下を来たしている方のために、本町窓口への集音器付き軟膏伝導イヤホン設置の検討を。

総務課長 まずは4台購入し、必要と考えられる部署に設置する。



福祉課に設置された集音器付き軟膏伝導イヤホン

石橋 誰でも暑さをしのぎ休憩できる公共施設はどこか。

財政課長 コスモスプラザ エントランス・敬老館・リブラ1階ロビー・めくばーる学習館1階ロビー・めくばり館。

石橋 日頃施設使用されていない方でも、気軽に利用できることを認知できるように案内は可能か。

財政課長 町ホームページやLINEなどで広く周知を重ねていく。

石橋 リブラは貸館以外にも自由に利用すること、また飲食は可能か。

猛暑等の中、町民の方が気軽に休憩できる公共施設の情報を



リブラ1階ロビー

企画課長 読書や学習、お友達とおしゃべりしたい方等、テーブルや椅子は自由に利用できる。飲食の規定はないが、節度ある利用をお願いしたい。なお、話し合いを目的に集まられる方は貸館を利用いただきたい。

石橋 祖父母手帳の発行について町の見解は。

こども課長 予算や掲載内容の検討が必要であるため、すぐに対応することは難しいが、研究を行いたい。

祖父母手帳の発行を

石橋 祖父母が育児に関して学ぶことで、自分の孫だけでなく地域における子育てに繋がると思うが、町の見解は。

祖父母手帳とは

祖父母が子育てをサポートするために発行されている冊子やガイドブックのこと

過疎化地域の現状は

原田 山麓線北部の人口は減少傾向にあり、深刻な問題が生じている。過疎化地域の現状をどのように把握しているのか。

企画課長 北部地域の人口は高齢化や少子化が進み、農業や産業の継承、地域の担い手不足などが課題となっていると認識している。

原田 中山間地域の人口減少問題は、深刻さを増している。今後の対策は。

町長 中山間地域の定住策は雇用創出。先人もゴルフ場、青少年自然の家、野の花学園等々を設置し、地域の雇用を促進してきた。今、大型の畜産施設が造成工事を完了し、今後は大型畜産施設が建設される。雇用促進と道路整備に取り組むことが、持続可能な定住政策と考えている。

原田 本町には、耐用年数を超過した町営住宅が多数存在。今後は、人口減少対策として、中山間地域への住宅建設をどう考えるか。

都市計画課長 町の町営住宅長寿命化計画では、これらの団地については、将来用途を廃止し集約建て替えを予定。地域活性化の



人口減少対策が待たれる中山間地域

在り方などを勘案し、中山間地域も集約建て替え先の候補地の一つとして検討予定。

消防団員の減少傾向は深刻な問題

原田 本町の消防団員は定数割れが続いているが、今後の対策は。

環境防災課長 団員減少の要因は社会情勢の変化に伴い、地域での関わり方の変化等が考えられる。各分団では、昨年度はコロナ禍でできなかった、対面の勧誘を行い10名が入団した。今後も対面勧誘と併せて、継続した対応に取り組んでいく。

原田 先の改正道交法施行に伴い、ポンプ車の運転が出来ない団員への対策は。

環境防災課長 ポンプ車運転に必要な免許取得者に10万円の補助をしている。また、普通免許対応車両を導入している自治体もあるが、団本部等と協議を進めたい。



はら だ くに お
原田 邦男
議員



中山間地域の人口減少対策を

大型施設を誘致し、地域の活性化を図る

軟骨伝導イヤホンの導入を

まずは必要と考えられる部署に4台設置する

はら だ ひろし
原田 宏
議員



交差点に

道路安全対策を

原田 山隈公民館前の交差点は事故が多発しており、過去道路標識等設置されたが、更なる交通安全対策ができないか。

建設課長 以前より事故が多発しており、カーブミラー・反射板等設置、事故防止を行ってきたが、減少せず更なる安全対策として、交差点内のカラー舗装等を早急に検討して安全対策を行う。



事故多発の交差点

通学路の補修工事を

原田 通学路として利用している区間に今回新公民館を建設予定であり、未補修道路があり、事故の危険性がある。また、新公民館が完成した場合、更に車の往来が多くなるので安全のために道路の補修対策を。

建設課長 指摘の箇所については過去道路拡幅用地として買収した道路であり、一部未舗装の部分があり、又



周辺宅地開発や公民館建設により、道路利用者が増えることが予想されるので、道路補修計画を調整の上、早期に安全確保を図りたい。

ファーマーズマーケット みなみの里の 今後の展望は

原田 法改正により、みなみの里への漬物出荷者が減少しているようだが、町の考えは。

農林商工課長 漬物制度の変更では出荷者数減少があり、補助金事業に取り組んでいる状況である。

ランチルームで 被災者に温かい食事を

河内 被災者にとって健康保持の鍵の一つである温かい食事を供給するためにも、ランチルームを活用できないか。

環境防災課長 大規模災害が起こり、避難者に食事を提供する必要がある場合は、ランチルームが活用できるよう対応していきたい。

消えた白線の整備を 急げ

河内 交通の多い国道386号線、横断歩道の白線は、ほぼ全域消えなかった状態が10年近く続いている。関係機関に強く働きかけを。

原田 全国的に経営が厳しい道の駅があると聞くが、みなみの里の今後の展望は。

農林商工課長 地域振興・地産地消の基本理念を尊重し、維持していく事としている。国より「地産地消優良活動表彰」等表彰を受けており、外部からの評価もいただいている。社会情勢の変化に対応しながら、基本理念から外れることのない施策を展開していく。

町長 みなみの里は「地産地消」の基本理念をしっかりと守りながら、他の地域のスーパー化した道の駅にならない様に、差別化を図りながら進めていく事が、今後の道の駅の在り方だと考える。

建設課長 要望件数が多いことから、翌年度以降の実施となっている。場合によっては公安委員会等に強く働きかけることも必要と考えている。

校内教育支援センター を小学校にも

河内 教育支援センターを小学校にも開設すべきではと考えるが、今後の方向性についての考えは。

教育長 小学校においても各学校の状況に応じて空き教室を利用した校内教育支援センターを設置し、持続可能な運営ができるよう、現在研究している。小中の校内教育支援センターが、連携した筑前町モデルの仕組みを整えていきたいと考えている。

かわち なお こ
河内 直子
議員



学校体育館にエアコンの設置を

できるだけ早い時期に整備を検討している

交付金の活用で エアコン設置を

河内 避難所にも指定されている体育館に、学校施設環境改善交付金を活用し、エアコンの設置を考えるべきでは。

教育課長 できるだけ早い時期に空調設備を整えるよう検討している。

町長 遅からず、周辺一帯が空調施設整備になつていく。取り組んでいくべきだと考える。



早期のエアコン設置が待たれる避難所に指定されている体育館

大規模災害に対し 備えは十分か

河内 備蓄の点検を言い始めた政府に、地方向け防災安全予算の抜本的な増額を要望していくべきではないか。

町長 地域の代議士等に要望活動を展開している。町村会・市長会等々で連携を取って要望活動を展開していきたい。



今回筑前町で地域を元気にするために活動されている
「和太鼓」の一部団体について紹介いたします。



筑前太鼓[和奏]～wakana～

代表者 近藤 美和子さん



2023年の10月12日に発足しました。和太鼓を通して子どもたちの人格形成・健全な心身の育成・地域活性化を目的として毎週木曜日17時～19時に大己貴神社他で稽古しています。

和太鼓で繋がる人のご縁を大切に、地域の皆様に愛され、応援して頂けるチームとなるよう、団員一同精進致します！

燎原太鼓

代表者 原 辰實さん



1986年(昭和61年)に有志で設立した和太鼓チームです。太鼓を通じて、いじめ、差別の無い社会を作る事を目的とし、かがし祭や沢山の野外活動に参加しています。

練習は毎週水・金曜日19時～21時まで、コスモスプラザホールで行っています。

筑前町議会

第10回

議会報告会



町民に開かれた議会へ

みなさまのご参加をお待ちしております

日時 令和6年 11月15日(金) 開場 18:00 開会 18:30
場所 コスモスプラザ2階 (役場本庁横)

令和6年12月定例会日程(予定)

12月6日(金)～12月13日(金)

一般質問

12月10日(火)・11日(水)

※日程は変更になる場合があります

一般質問通告書は、11月25日以降、ホームページで公開する予定です。支所窓口や議会事務局でも配布しています。

編集後記

今年の夏は米不足がニュースになりました。

買い物へ行くと「お一人一袋」との表示。まさかわが町でも米不足の影響があるとはビックリ。と同時に、数年前孫に真珠まりこさんの「もったいないばあさん」の絵本を読んであげたことを思い出しました。もったいないことをしていると、どこからともなくやって来るおばあさんは、「食べものは、皆のために大事に育てられたもの。やさしい気持ちで、いっぱいつまつとるんじゃ」と。

当たり前がどれほどありがたいか。「食」を育む方々への感謝を忘れてはいけなと改めて感じました。

(石橋 里美)

発行責任者

議長 田中 政治

議会広報特別委員会

委員長 石橋 里美
副委員長 池松 和彦
委員 原田 邦男
委員 原田 博文
委員 河内 直子